

Fu-ge の特長

シーリング目地に比べて継ぎ目が目立ちにくく、一体感のあるキレイな仕上がりに

Fu-geは上下左右の四方に実がある四方合いじゃくり品です。

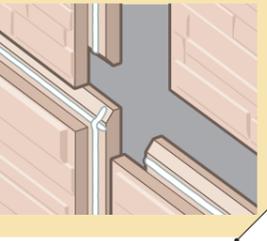
上下2方向の実だけだと左右接合部はシーリング接合となります。四方合いじゃくり品は4方向に実があるため、シーリング目地が大幅に減り、外壁がより自然に仕上がります。

4枚の板を合わせる



合いじゃくりとは？

合わせる板を、2枚とも厚みの半分だけ削り取り、相互に張り合わせる方法を合いじゃくり接合といいます。またその半分削り取った部分を実と呼びます。



シーリング目地に比べて継ぎ目が目立ちにくい！

左右接合部はシーリング目地が入らないため、柄に合わせた自然な継ぎ目で一体感のある壁面を演出できます。シーリングの黒ずみ汚れや切れの心配もありません。

Fu-geの外観 シーリングなし
※出隅部や開口部まわりはシーリング納め



従来の外観 シーリングあり
※画像はイメージです。



シーリング仕様
汎用シーリングの不具合でお悩みではありませんか？

シーリング目地

汎用シーリングは経年劣化によって凝集破壊や切れなどが発生することがあります。

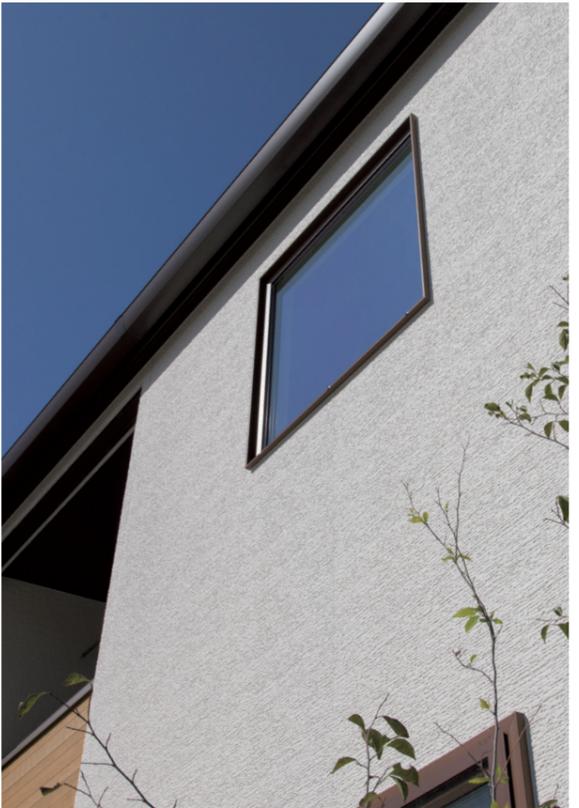
凝集破壊 **切れ**

四方合いじゃくり

シーリング目地に比べて板の継ぎ目が目立ちにくい。 **ここがポイント！**

四方合いじゃくりなら、シーリングの黒ずみ汚れや切れの心配もありません。 **ここがポイント！**

※四方合いじゃくり品について、いくつか外観上のご注意がございます。詳しくは最寄りの弊社営業所までお問い合わせください。



「プラチナシール」または「ドライジョイント工法」の採用で、フュージェプレミアムは30年、フュージェは15年の「塗膜の変色・褪色保証」に対応！

※変色・褪色30・15年保証は「ドライジョイント工法」のご採用、もしくはニチハ純正プラチナシール、純正留め付け具（金具・ビス・釘・スターター）の同時使用が保証条件になります。※ニチハサイディング施工士またはNYG（日本窯業系サイディング協会）社内検定サイディング施工士が、標準施工法を遵守して施工した物件に限ります。

一般的な外壁材は、紫外線や雨風によって色あせが起こりやすく、10年から15年ごとに再塗装が必要です。「プラチナコート(30)」を施した外壁材なら長期間色あせが目立ちません。そのため、再塗装の時期を大幅に延ばすことができ、メンテナンスコストを抑えられます。

外壁材

Fu-ge プラチナコート30 PREMIUM

接合部(出入隅部・開口部など)

①プラチナシール採用
or
②シーリングレス仕様
ドライジョイント工法採用



外壁材

Fu-ge プラチナコート

接合部(出入隅部・開口部など)

①プラチナシール採用
or
②シーリングレス仕様
ドライジョイント工法採用



バランスの取れたハイブリッド塗料！

一般的に、無機塗料は色あせには強いのですが、塗膜のひび割れが起こりやすいと言われており、そこから雨水が浸入し、紫外線による劣化を促進させ、塗装面を傷めることがあります。※

そこで、有機塗料のしなやかさを活かして、塗膜のひび割れにも強くしたのが「プラチナコート(30)」です。

プラチナコート30 プラチナコート

一般的な無機塗料

紫外線 基材 塗装面

※イメージ図

分子結合が紫外線より強い！

「プラチナコート(30)」は分子に443kJ/molの結合エネルギーを持つSi-O結合を含みます。Si-O結合は紫外線エネルギーの413kJ/molを上回る安定した結合を持つため、外壁材をしっかりガードすることができます。

紫外線に負けない強靱な分子結合力

紫外線エネルギー **413 kJ/mol**

443 kJ/mol

※イメージ図

※Si-O分子結合力の引用：化学便覧 基礎編 改訂3版（丸善株式会社発行）
※紫外線エネルギー：紫外線波長290nmにて計算

■社内試験結果（当社独自基準）〔促進耐候性試験（SWOM試験）〕強い陽射しや熱、雨などの過酷な自然環境を再現する試験です。
※住宅の地域、環境や使用条件によって状況が異なりますので、メンテナンススケジュールについては住宅会社様または工務店様にご相談ください。
※上記は「プラチナコート(30)」の一例をグラフにしたものです。商品の濃淡によって色差の値が変わります。
※1 沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。